

あさひ

広報

このまちが
もっと好きになる

2022
3/15
No.402

旭市観光物産協会

旭市観光物産協会

私たちがつくりました



地元高校生が育てた豚を使ったレトルトカレー

旭農業高校と東総食肉センター株式会社が共同開発し、地産地消にこだわった「旭農ポークカレー」の発表会が開催。開発プロジェクトに携わった生徒は、開発の活動を通して生徒同士の絆が一層深まったと話していました。

(2月15日/青年の家)

トピックス

- 地域包括支援センター…………… 2
- 自転車の交通事故を防止しましょう… 3
- 飼料用米を作りましょう…………… 4
- 防災あさひメールを登録しませんか… 4

高齢者の身近な相談窓口

地域包括支援センター

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して生活を送れるように、
 保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーがチームとなって、
 総合的に高齢者と、その家族の生活を支援します。

高齢者の相談窓口

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんやその家族、近所に暮らす人からの、介護や福祉

などに関する相談を受ける総合相談窓口です。

遠方に住む家族でも相談することができません。相談に関する秘密は厳守しますので、安心して利用してください。

総合的な相談

- 高齢者や家族の皆さんが抱える悩みや不安などの相談
- 認知症の相談
- 認知症家族交流会の開催

介護や健康のこと

- 介護保険や、そのほかの福祉サービスの相談
- 介護保険の認定申請の相談
- 介護予防に関する講座の開催
- 自主グループ活動の支援
- 要支援認定者や介護予防・日

常生活支援総合事業の事業対象者の介護予防ケアプランの作成 ※基幹型地域包括支援センターを除く。

権利を守ること

- 成年後見制度活用相談や利用支援
- 高齢者虐待や消費者被害(悪質な訪問販売など)の相談

暮らしやすい地域のために

- ケアマネジャーの後方支援
- 民生委員やさまざまな機関と連携した地域づくり

問い合わせ先

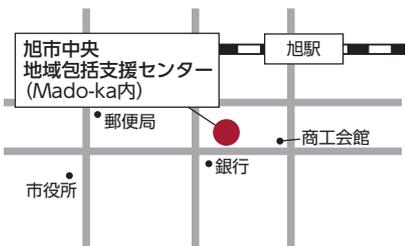
旭市基幹型地域包括支援センター(高齢者福祉課高齢者班内)

☎62・5433



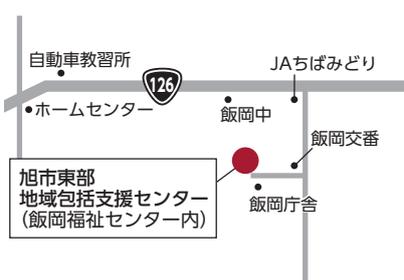
旭市中央地域包括支援センター (Mado-ka内)

対象／中央小・矢指小・富浦小学校区
時間／月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 午前8時30分～午後5時15分
場所／旭市口の838
電話／☎85-5371



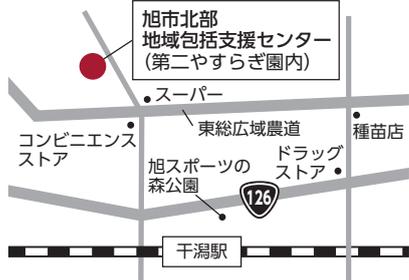
旭市東部地域包括支援センター (飯岡福祉センター内)

対象／海上・飯岡地域
時間／月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 午前8時30分～午後5時15分
場所／旭市横根3520
電話／☎74-3433



旭市北部地域包括支援センター (第二やすらぎ園内)

対象／干潟小・豊畑小・共和小・琴田小学校区、干潟地域
時間／月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 午前8時30分～午後5時15分
場所／旭市秋田1689-2
電話／☎68-2055



ルールを守って安全に

自転車の交通事故を防止しましょう

自転車は誰でも気軽に乗れる便利な乗り物ですが、きちんとルールを守らないと、重大な事故につながる可能性があります。

自転車は原則車道通行

道路交通法では、自転車は軽車両と位置付けられているので、歩道と車道の区別があるところでは車道を通行しましょう。ただし、道路標識や道路標示で指定された場合のほか、運転者が一定の要件を満たすときは、歩道を通行できる場合があります。

車道は左側を通行

自転車は原則、道路の左端に寄って通行しなければなりません。

安全ルールを守る

● 飲酒運転は絶対にしないようにしましょう。また、自転車に乗る人には、お酒を飲ませないようにしましょう。

● 6歳未満の子どもなどを除き、二人乗りは禁止です。

● 並進可の標識がある場所を除き、並んで走るとは禁止されています。

● 夜間はライトを点灯して走行しましょう。

● 反射器材(リフレクター)を後部に取り付けましょう。側面にも取り付けることで車のライトに反射され、発見されやすくなります。

● 交差点は特に注意しましょう。一時停止標識を守り、狭い道から大きな通りに出るときは徐行して安全確認をしましょう。

ながら運転をやめよう

● 傘を差しながら運転すると視野が妨げられたり、風にあおられたりして危険なのでやめましょう。

● スマートフォンなどを操作しながらの運転は、危険なので

やめましょう。

● ヘッドホンを着けて音楽などを聴きながら運転すると、周囲の音が聞こえなくなり、事故などの原因となるのでやめましょう。

ヘルメットをかぶろう

自転車乗車中の交通事故の約6割が、頭部に致命傷を負ったことによるもので、ヘルメットを着用していなかった人の致死率は、着用していた場合と比較すると3倍以上になります。交通事故による被害を軽減するためには、頭部を守ることが非常に重要なため、年齢に関わらず、自転車に乗るときはヘルメットをかぶりましょう。

問い合わせ先

市民生活課市民生活支援班
☎62・5396

点検整備をしよう

思わぬ事故を防ぐため、定期的に点検・整備をしましょう。ブレーキがよく利くか、タイヤの空気が十分か、ライトが点灯するかなどは、利用する前に必ず点検しましょう。

T Sマーク

自転車安全整備士が自転車を点検、整備(有料)して安全が確認されたときに貼られるマークで、傷害および賠償責任保険が付加されます。

自転車安全整備店の看板があるお店で、加入することができます。



T Sマークの問い合わせ先

公益財団法人千葉県交通安全協会(☎043-271-8481)
千葉県自転車軽自動車商協同組合(☎043-266-3221)

自転車での加害事故の例

●事例1

小学生が夜間に自転車で時速20~30キロで坂道を下っていたところ、歩行中の女性に正面衝突した。女性は頭の骨を折り、意識が戻らない状態となった。(賠償額9,521万円)

●事例2

高校生が昼間に自転車横断帯のかなり手前の歩道から、車道を斜めに横断したところ、自転車で対向車線を直進してきた会社員と衝突した。会社員は言語機能の喪失などの重大な障害が残った。(賠償額9,266万円)

自転車保険に加入しよう

千葉県では令和4年7月1日から自転車保険の加入が義務化されます。自転車に乗る誰もが事故の加害者になる可能性があります。過去には1億円近い賠償金が請求された事例もあります。万が一の事故に備えて、必ず自転車保険に加入しましょう。

問い合わせ先

千葉県環境生活部くらし安全推進課(☎043-223-2263)

令和4年産 飼料用米の収入額試算
(新規に取り組んだ場合)



※主食用品種で飼料用米に取り組み、収量が旭市の基準単収(578kg/10a)となった場合。
一俵あたりの収入は、約12,000円となります。
 $115,720円 \div 9.6俵(578kg) = 約12,000円$

飼料用米を作りましょう

稲作農家の皆さんへ

主食用米は人口減少などで需要が減っているほか、新型コロナウイルス感染症の影響などによる消費の減少もあり、在庫が過剰になっています。主食用米から飼料用米に作付け転換をして米価の安定を図りましょう。

主食用米から飼料用米へ

今年度の米の作付けを主食用米で準備を進めている場合でも、飼料用米に転換することで、国や県、市の補助金を受け取ることができます。飼料用米はこれらの補助金により、米価に左右されない安定した収入を見込むことができます。

多収品種で経営規模の拡大を

主食用米で今年新たに飼料用米に取り組んだ場合、基準単収では115,720円(上グラフ参照)の収入が得られます。

多収品種で取り組んだ場合には、より多くの収入を得ることができます。また、主食用米と収穫時期が異なる品種を導入すれば、経営の効率化も進み、経営規模の拡大につながります。

問い合わせ先

農水産課振興班

☎ 74・3671

緊急時の情報がメールで届きます

防災あさひメールを登録しませんか

防災行政無線で放送している災害発生などの緊急情報は、メールで受け取ることができます。防災行政無線の音が聞き取れないときや、仕事や外出などで市外にいるときも情報を得ることができます。

もしものときに備え、登録しましょう。

防災あさひメールの登録方法

✉ asahi-sr@e-bousai.jp に空メールを送信してください。受信拒否設定をしている場合は「e-bousai.jp」ドメインからのメールを受信できるようにしてください。



※利用規約などはホームページ (<https://asahi.e-bousai.jp/mail/bousai.php>) を確認してください。

防災行政無線の内容はホームページでも確認できます

防災行政無線で流れた内容は、旭市防災情報サイト (<https://asahi.e-bousai.jp/>) で確認できます。



市公式SNSでも情報を発信しています

Twitter
@asahi_bousai



Facebook
@city.asahi



申し込み・問い合わせ先

- 防災あさひメール・防災行政無線について
総務課地域安全班 (☎62-5311)
- 市公式SNSについて
秘書広報課広報広聴班 (☎62-8070)



スポーツ実施率向上への取り組み

文部科学省では、第2期スポーツ基本計画において「成人のスポーツ実施率を週1回以上が65%程度(障害者は40%)となることを目指す」としています。

スポーツを「する」「みる」「ささえる」といったさまざまな形で積極的に参画し、スポーツを楽しみ、喜びを得ることで、それぞれの人生が生き生きとしたものとなることを期待しています。

スポーツ実施率の現状

令和2年にスポーツ庁が実施した調査によると、国民のスポーツ実施率は59.9%(障害者は24.9%)となっていました。

市でも、スポーツ実施率と現状の課題を把握し、健康増進と体力向上のための具体的な方策と目標を設定するため、今年1月に市民アンケート(無作為抽出1,500人、回答率50.9%)を実施しました。その結果、市民のスポーツ実施率は40.0%で、国の調査を大幅に下回る結果となりました。これは、新型コロナウイルスの影響による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により、スポーツ施設の閉鎖やクラブ活動の自粛などが大きな要因であると考えられます。

しかし、週1回以上スポーツを行っていない人でも「運動・スポーツは大切」「機会があれば行いたい」と回答し

た人が多く、スポーツの大切さを感じているが、仕事や家事が忙しいなど、さまざまな理由により、スポーツを行っていないという人が多いことが分かりました。

スポーツ実施率向上のためのスポーツイベントの見直し

市では、市民の健康増進と青少年の育成などを目的に、これまで多くのスポーツイベントを開催してきました。しかし新型コロナウイルスの影響により、この2年間、ほとんどのイベントが中止となり、スポーツイベントのあり方を見直す必要が生じてきました。そこで体育振興課では、コロナ禍においても安心して参加することができ、さらには、文部科学省の掲げるスポーツ実施率を達成し、共生社会の実現を目指す新たなスポーツイベントを開催する準備を進めています。

あさひスポーツフェスティバル

誰でも自由に、自ら進んでスポーツに親しみ、スポーツを通じて健康増進と地域の絆を育むことで、住み続けたいなるまちづくりを目的とした「あさひスポーツフェスティバル」を令和4年度からスタートする予定です。市内複数のスポーツ施設などで、家族や友人と気軽に楽しめるニュースポーツや、障害がある人でも参加できるパラスポーツ、スポーツ講演会などを企画しています。複数の施設で開催することで人を分散し、密を回避しながら、安心してスポーツを楽しみ、健康長寿社会の実現と多様性を尊重した持続可能なスポーツイベントを目指します。

あさひ輝いた人々

第41回

医師として公人として 地域医療の推進に 生涯をささげる

いとう まさあき
伊藤 政秋 (1913~1982年)



伊藤政秋は、医師として地域医療の発展に尽くした人物です。

大正2(1913)年、旭町に生まれ、昭和13(1938)年に日本医科大学を卒業し、警視庁の防疫医として働き始めました。その頃、旭町の新田地区は、地元の医療機関がなく無医地区となっていました。政秋は亡き父が海上郡長を務めていたことから、医師誘致運動の切り札として地元から強い要請を受けました。

地域の困窮を感じた政秋は、東京での仕事を辞め、地元に戻り昭和15(1940)年に伊藤医院を開設しました。近隣の患者はもとより、夜間急患の対応や、遠くて通院できない患者の往診、貧困者への無償治療など、昼夜を

問わず医療に励みました。こうして地域の厚い信任を得て、昭和22(1947)年に旭町議会議員に当選し、昭和23(1948)年には議会議長となりました。

また、昭和22(1947)年には海上郡医師会の設立会員としても活躍しました。特に看護学校の設立のため、学校の校舎として自宅を提供し、講師として教育にも当たりました。ほかにも、内科医が対応に苦勞していた精神科の患者を受け入れるために、昭和30(1955)年には精神科専門の医療法人を開設し、治療する人材を確保するために全国各地を訪ねました。

昭和45(1970)年に、多くの市民から支持を受け旭市長に当選し、昭和53(1978)年まで2期8年にわたり市政に携わりました。昭和46(1971)年には待望の看護学校の用地を取得し、市長として、また医師会顧問としてその建設を実現させました。

昭和57(1982)年、68歳で亡くなるまで、地域と医療の発展に貢献した人生でした。



中央児童遊園の蒸気機関車引渡式で挨拶する政秋

はり・きゅう・マッサージ等 施設利用券の交付開始

市内に住む高齢者の健康保持増進を目的とした「はり・きゅう・マッサージ等施設利用券」の交付を開始します。

受付開始日／3月31日(木)

受付場所／高齢者福祉課

対象／市内に住所があり、居住している70歳以上の人

☎️ 閩高齢者福祉課高齢者班 (☎62-5350)

道路で小動物の死骸を 見つけたら

道路で犬や猫などの死骸を見つけたときは、道路管理者などに連絡してください。

飼い主が見つけた場合は、ペット葬儀業者に依頼するなど適切な対応をしましょう。

閩国・県道の場合／千葉県海匠土木事務所管理課 (☎72-1101)、市道の場合／●月～金曜日：環境課環境美化班 (☎62-5329) ●土・日曜日、祝日：市役所代表 (☎62-1212)

働くことに悩みを抱えている若者へ 相談会を開催

本人や家族だけでは解決が難しい、仕事に関する不安を解決し、就労に向かえるように相談会を開会します。

日時／3月25日(金) 午前10時～午後3時 ※要事前予約。

場所／市民会館 2階会議室

対象／15歳以上50歳未満の自立に悩む無職の人、またはその家族

費用／無料

☎️ 閩ちば北総地域若者サポートステーション (☎0476-24-7880)

除籍した本などを無料で配布 「図書館リサイクルフェア」

市図書館で不要になった本と雑誌を無料で配布します。

日時／3月23日(水)～29日(火) 午前9時～午後5時 ※28日(月)を除く。

場所／市民会館 1階 旧旭市図書館

※感染症対策のためマスクの着用をお願いします。

☎️ 閩市図書館 (☎62-2560)

捨て犬・猫を増やさないために 犬猫の不妊・去勢手術補助金

助成額／1匹当たり3,000円 ※当年度、1世帯2匹まで。

持ち物／領収書、通帳、印鑑(スタンプリ式を除く)

申込期限／手術後6か月以内

☎️ 閩環境課環境美化班 (☎62-5329)

就学費用に困ったら 義務教育の「就学援助費」

経済的な理由で就学が困難な児童生徒の保護者に、学用品費や学校給食費などの一部が支給されます。

対象／市内に住所がある小・中学校の児童生徒の保護者で、生活保護かこれに準ずる程度に生活が困窮している家庭

申し込み方法／小・中学校か教育総務課にある申請書に必要事項を記入し、関係書類を添えて各学校に提出してください。

※毎年度要申請。昨年就学援助の認定があった人も申請が必要です。

☎️ 閩教育総務課総務班 (☎85-8617)

消費生活センター

ほっと通信

132

マッチングアプリや出会い系サイトなどをきっかけとするトラブルに注意

感染症の拡大により、対面での出会いの場が減少していることから、パートナーを見つけるための活動をオンラインでサポートする、いわゆるマッチングアプリや出会い系サイトなどの利用者が増加しています。

オンラインで気軽にパートナーを探せる一方、本人確認の徹底が難しいことから、本来の利用方法ではない目的で近づいてくる人物とマッチングしてしまい、トラブルになることがあります。

【事例】

- マッチングアプリで知り合った女性と会うことになったが、指定された場所が女性の職場の宝石店だった。会うと長時間にわたり営業され、宝石を買わされた。
- マッチングアプリで知り合った男性から、別のアプリで会話をしたいと言われた。アプリの登録料を支払ったが、会話ができていない。
- マッチングアプリで知り合った女性から、暗号資産の売買で資産を増やせると誘われ、口座を開いた。女性から暗号資産が振り込まれ、現金にして預かってほしいと言われたが、暗号資産の引き出しなどを行う際に手数料が必要で、支払ったが出金できない。

アドバイス

- 出会い系サイトやマッチングアプリなどによっては、



面識のない相手への送金や個人情報の開示を控えることや、やり取りのために他のメッセージツールへ移動するよう誘われた場合は注意することなど、リスクを避けるための規則や安全ガイドを設けている場合があります。利用前によく確認し、違反する行為や疑わしい行為を持ち掛けてくる相手とは、やり取りしないようにしましょう。

- 自分の個人情報を守るのは自分だけです。オンライン上でやり取りした個人情報を完全に消すことは非常に困難であるため、面識のない相手や実態のつかめない事業者には決して提供しないでください。

☎️ 閩旭市消費生活センター (☎63-7272)・相談直通電話 (☎62-8019)

i 暮らしのインフォメーション

募集・催し物・お知らせなど、暮らしに役立つ情報を届けます。

☎…申し込み ㊦…問い合わせ

募集 Recruitment

東庄県民の森 「シュロを使った小物づくり」

日時／4月16日(土) 午前9時30分～11時30分 ※受け付けは9時から。

定員／10人 ※要予約、先着順。

参加費／1個あたり300円

持ち物／ハサミ、園芸用手袋など

㊦東庄県民の森(☎0478-87-0393)

採用試験が行われます 国家公務員

人事院は令和4年度に次の国家公務員採用試験を行います。

総合職試験(院卒者試験、大卒程度試験)

受付期間／3月18日(金)～4月4日(月)

第1次試験日／4月24日(日)

一般職試験(大卒程度試験)

受付期間／3月18日(金)～4月4日(月)

第1次試験日／6月12日(日)

一般職試験(高卒者試験、社会人試験(係員級))

受付期間／6月20日(月)～29日(水)

第1次試験日／9月4日(日)

〈共通事項〉

申し込み方法／人事院のホームページ(<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>)から申し込んでください。

㊦人事院関東事務局(☎048-740-2006)

大原幽学ゆかりの水田で 「幽学の里で米づくり体験」

期日・内容／●5月1日(日)：田植え
●7月2日(土)：生き物調査、草取り
●9月10日(土)：稲刈り ●10月1日(土)：収穫祭

場所／大原幽学遺跡史跡公園

定員／30家族

料金／1家族6人まで6,000円

申込期限／4月15日(金) ※定員になり次第締め切り。感染症の状況により中止となる場合があります。

㊦旭市都市農村交流協議会事務局(☎74-3671・農水産課振興班内)

あなたの得意なことを仕事に 旭市シルバー人材センター会員

草刈りや植木の手入れなど、臨時・短期的な軽作業であなたの経験を生かしてみませんか。

対象／市内在住の、健康で働く意欲のある60歳以上の人

㊦旭市シルバー人材センター(☎60-1150)

健康づくりにあなたの考えを 旭市健康づくり推進協議会委員

総合的な健康づくりを推進するため「旭市健康づくり推進協議会委員」を募集します。

応募資格／市内に住所があり、1年以上居住している20歳以上の人

※市のほかの審議会委員などになっていないこと。

募集人数／1人

任期／4月1日～令和6年3月31日

申込期限／3月28日(月)

申し込み方法／健康づくり課にある申込書に必要事項を記入し、持参するか郵送、または市ホームページの申し込みフォーム(<https://www.city.asahi.lg.jp/questions/questionnaire.php?openid=17>)から申し込んでください。

選考方法／書類選考

㊦〒289-2595 旭市二の2132

健康づくり課庶務企画班(☎63-8831)



催し物 Events

航空科学博物館 精密模型の展示

精密模型～小武内省三の世界～

精密な模型製作で有名な小武内省三氏の作品を数十点展示します。

木材や金属を削り出して造る緻密な模型をアート視点で観覧できる展示会です。

期間／3月27日(日)まで

場所／航空科学博物館

費用／入館料のみ

㊦航空科学博物館(☎0479-78-0557)

お知らせ Information

4月1日(金)から使用する 福祉タクシー利用券の交付開始

重度の心身障害者などが、通院や会合などに利用するタクシーの料金を一部助成する「福祉タクシー利用券」の交付を開始します。

受付開始日／3月31日(木)

受付場所／社会福祉課

対象／●身体障害者手帳1・2級の人
●3級のうち視覚障害・下肢障害・体幹機能障害の人 ●療育手帳A・Aの1・Aの2・Aの1・Aの2の人

●精神障害者保健福祉手帳1級の人

持ち物／身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかと受領者の本人確認書類

※交付できる枚数には1か月当たりの上限があります。

㊦社会福祉課障害福祉班(☎62-5351)

市外からの定住者を支援 「旭市定住促進奨励金」

人の流れをつくり元気なまちづくりを目指すため、定住する意思を持って市外から転入した人が、住宅を取得するなどの交付要件に該当した場合に「定住促進奨励金」を受け取ることができます。

奨励金／基礎額30万円 ※加算要件に該当すると、最大150万円給付。

申し込み方法／企画政策課の窓口や、市ホームページから入手できる申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて申し込んでください。

㊦企画政策課政策推進班(☎62-5382)

定期的な水質検査で 安全な水を届けます

水道水を安心して利用してもらうため、旭市水道水質検査計画を作成し、水質検査を行っています。

検査計画や結果は、市ホームページで見ることができます。

㊦上下水道課工務班(☎62-5364)



日清紡ケミカル株式会社 所在地/旭市鎌数9163-13
旭事業所 電話番号/62-4565

ワイルドな装いで 繊細に研磨

日清紡ケミカル株式会社
旭事業所
松井 勇太さん(28歳)

日清紡ケミカル株式会社旭事業所は鎌数工業団地にあり、高断熱のウレタン製品やカーボン製品の製造・開発を行う工場です。化学品に関する多彩な技術と知識を融合し、人・社会・環境の未来に貢献する技術と製品の開発に力を注ぎ、確かな品質の製品を社会に供給している会社です。

—どんな仕事をしていますか

特殊な機械を使って、カーボン製品の外周加工や穴開け加工を担当しています。研磨作業をする際には、気温の違いで仕上がりに影響があるため、機器の微調整には特に気を付けています。また製品の加工には複数の機械を使うため、加工時間を把握し、どの製品を優先して加工するか常に考えながら作業しています。加工に使用する機械のプロ

グラムを作成するのはとても大変ですが、イメージ通りに機械が動いてくれたときには達成感を感じます。顧客から要望される精密な規格に応えるため、常に技術力の向上を意識して作業をしています。

—休日の過ごし方は

子どもが2人いて、休日は子どもと一緒に過ごす時間を大切にしています。小さいころからサッカーをしていたので、子どもたちと一緒にサッカーボールで遊んでいます。また、温泉やサウナが好きなので、新型コロナウイルスが収束したら、家族でゆっくり温泉旅行に行きたいです。

—今後の抱負は

さまざまな仕事を担当し、機械の操作や加工の知識・技術を習得して多能工化を目指し、職場から必要とされる人材になりたいと思います。



最新の設備で作業



研磨作業中の様子



肉団子は中にたっぷりのネギを入れることで、香り豊かにおいしく食べることができます。また、肉には下味をせず、外側にだけ調味料を絡めるように味を付けることで、食塩量を減らすことができます。家族の健康のために、こっそり減塩を始めてみませんか。

vol.146 鶏つくねのまるやかあんかけ

1人分の栄養価 エネルギー232kcal、食塩相当量0.8g



材料(4人分)

- 鶏ひき肉……………320g
- 長ネギ……………1/2本
- 卵……………1個
- 小麦粉……………大さじ3
- サラダ油(成型用)…小さじ1
- 醤油……………大さじ1
- みりん……………大さじ1と1/2
- 水……………1カップ
- 片栗粉……………小さじ2
- サラダ油(加熱用)…小さじ2
- 付け合わせ用の野菜…適量

作り方

- ①長ネギは小口切りにする。ボウルにAを入れ、混ぜ合わせる。手にサラダ油を少量付け、食べやすい大きさに丸め、火が通りやすいよう平らにする。
- ②フライパンにサラダ油を引き、①を中火で加熱する。焼き色が付いたら、裏返して3分程度焼き、皿に盛る。
- ③Bをよく混ぜ、②のフライパンで加熱する。とろみが付いたら、つくねにかける。
- ④付け合わせに好みの野菜を添える。

岡旭市保健推進員協議会(☎63-8711・健康づくり課母子保健班内)

データシート

火災 【2月】 令和4年の累計 建物火災 4件 (5件) そのほかの火災 3件 (4件)	交通事故 【2月】 令和4年の累計 事故件数 125件 (243件) 死亡者数 0人 (0人)	人のうごき 【2月の移動】 転入 87人 出生 21人 転出 109人 死亡 78人	【3月1日現在】 人口 63,859人	前月比 (▲79人)
			男 31,563人 女 32,296人 世帯数 26,661世帯	(▲50人) (▲29人) (▲11世帯)